

## 令和4年度 学校運営連絡協議会実施報告書

### 1 組織

- (1) 東京都立鷺宮高等学校 学校運営連絡協議会（全日制課程）
- (2) 事務局の構成 主幹教諭(教務主任兼務)=事務局長、教務部員3名 計4名
- (3) 内部委員の構成  
校長、副校長、経営企画室長、主幹教諭(教務担当・生活指導担当・進路指導担当)、主任教諭(総務・保健環境担当)、学年主任 計11名
- (4) 協議委員の構成  
学識経験者、PTA会長、近隣中学校長、近隣幼稚園園長、近隣自治会長、青少年育成鷺宮地区委員会委員長 計8名

### 2 令和4年度学校運営連絡協議会の概要

#### (1) 学校運営連絡協議会

- 第1回 令和4年6月22日(水) 内部委員11名、協議委員3名  
協議委員委嘱、委員紹介、評価委員の選出  
学校経営計画、昨年度の学校運営連絡協議会の課題  
本校の現状と課題等説明、意見交換
- 第2回 令和4年11月30日(水) 内部委員11名、協議委員4名  
授業公開、これまでの教育活動に関する報告  
協議委員からの教育活動に対する意見、学校評価の内容検討、協議
- 第3回 令和5年3月10日(金) 内部委員11名、協議委員3名  
学校評価の報告及び学校運営に関する提言、協議  
次年度に向けた方向性の確認

#### (2) 評価委員会

- 第1回 令和4年6月22日(水) 内部委員1名、協議委員2名  
学校評価の基本方針の確認、昨年度の学校評価結果の分析・考察  
今年度の学校評価の実施に向けた検討
- 第2回 令和4年11月30日(水) 内部委員1名、協議委員2名  
今年度の学校評価の観点・項目・内容の検討、実施時期の検討
- 第3回 令和5年3月10日(金) 内部委員1名、協議委員1名  
学校評価の分析、提言について

### 3 学校運営連絡協議会による学校評価(学校評価報告)

#### (1) 学校評価の観点

「学校への理解」「学校の意欲」「学校の実践」の観点で実施する。

#### (2) アンケート調査の実施時期・対象・規模

- |            |         |         |           |
|------------|---------|---------|-----------|
| ・12月 全校生徒  | 対象：816人 | 回収：792人 | 回収率：97.0% |
| ・12月 保護者全員 | 対象：816人 | 回収：487人 | 回収率：59.7% |
| ・12月 地域・住民 | 対象：20人  | 回収：6人   | 回収率：30.0% |
| ・12月 教職員   | 対象：55人  | 回収：55人  | 回収率：100%  |

#### (3) 主な評価項目

- ・授業内容、特色、家庭学習、学校行事、部活動、基本的な生活習慣、美化活動、教育相談、進路指導の方法と内容、生活指導、図書館利用、満足度、情報発信、オンライン授業

#### (4) 評価結果の概要(校長や学校全般への意見・提言内容)

- ・生徒・保護者ともおおむね肯定的な意見(そう思う・ややそう思う)が多くみられた。生徒、保護者及び教職員が生徒の家庭学習時間が少ないと認識している。本校を選んで良かったは、保護者75.1% 生徒88.4%、教職員では96.4%と高い状況である。保護者では、20項目のうち、①のわからないという回答が30%をこえているのが6項目もあった。コロナ禍の中保護者が学校に来る機会が減ったのが原因だと考える。昨年と同様オンライン授業については、肯定的な意見(そう思う・ややそう思う)が生徒84.2%。教職員81.8%であるが、保護者50%と乖離がみられた。

#### (5) 評価結果の分析・考察(校長や学校全般への意見・提言)

- ・年2回の「生徒による授業アンケート」の実施等により生徒の声を聞くとともに、教科担当者が指導計画、評価等について更に説明を行うことが大切である。

- ・教員のデジタルスキルの向上やデジタル環境の充実も必要である。
- ・生活指導は、服装や身だしなみ、交通ルール、マナーについて保護者及び地域から指導の充実を求められている。
- ・コロナ禍で学校に向くことができない保護者からは、学校の様子が見えるようにホームページの充実が求められている。

#### 4 学校運営連絡協議会の成果と課題（学校の自己評価へ反映）

##### (1) 学校運営連絡協議会を実施して得られた成果

- ・生徒による授業アンケート結果から、授業改善に向けた校内研修の実施、充実が必要であると認識できた。
- ・保護者から本校に対する期待や要望を把握することができ、課題が明確になり対策を考えることができた。
- ・地域からは、以前より本校が良くなっているという声もいただくことができた。

##### (2) 学校運営連絡協議会を実施して明らかとなった課題

- ・1年生からのキャリア教育の充実
- ・ホームページの充実
- ・一人1台端末の授業での活用
- ・登下校中のマナーや交通ルールの遵守
- ・身だしなみ指導の充実

#### 5 学校運営連絡協議会及び学校評価を活用した教育活動の改善事項（学校経営計画へ反映）

##### (1) 学校運営

- ・生徒・保護者に対して、機会あるたびに学校の教育方針を説明し理解を得る。
- ・生活指導については、今まで以上に保護者との連携を強化する。

##### (2) 学習指導

- ・アクティブラーニング、デジタル技術の活用などで深い学びや主体的な学びに繋がる授業改善を進める。オンライン授業の取組についても組織的に対応していく。また学習アプリを併用して家庭学習の習慣を身に付け、学力の定着を図る。

##### (3) 特別活動

- ・部活動や学校行事の満足度を一層高め、部活動の退部率を下げる。一部の生徒ではなく、全体の生徒に自主・自律的に取り組むよう指導する。また、地域の行事にも参加するなどして地域との連携を深める。

##### (4) 生活指導

- ・自転車のマナー教育や社会のルールを遵守させ、遅刻指導などの基本的な生活習慣の定着を一層進める。
- ・服装や髪型を含めた身だしなみ指導について、指針を周知する。

##### (5) 進路指導

- ・COMPASS&MAPを活用し3年間を見通した進路指導計画に基づき、生徒に高い志をもたせ、最後まであきらめさせずに第1志望の4年制大学等への進路実現を果たす。

##### (6) 健康・安全

- ・交通ルールの遵守や薬物乱用防止・情報モラルの指導、緊急事態への対応の整備など、健康の保持増進と安全を図る体制の整備を進める。

#### 6 「学校が良くなった」と考える協議委員の割合

##### (1) 協議委員人数 8人

##### (2) 学校が良くなったと答えた協議委員の人数

そう思う	多少そう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	無回答
1	3	2				2

#### 7 職員会議及び企画調整会議への協議委員の参加実績及び成果

【実績】 職員会議 0回 延0人                      企画調整会議 0回 延0人

【成果】 特になし